

home.

Shizuoka Saiseikai Communication Paper



September, 2019

Vol.35

3. がん治療の現場から
アピアランスケアサロン

4. DOCTOR'S VOICE
女性泌尿器科

5. イベント開催報告
済生会フェア

6. 地域連携による安心の医療
医療連携医のご紹介

7. インフォメーション
病棟の床頭台が新しくなりました
市民公開講座のお知らせ

特集

静岡済生会のがんトータルケア ～治す医療と支える医療～

胃がんと向き合う

患者さん目線でのトータルケア

胃がんと、向き合う。

胃がんは40代後半から罹患率が高くなる病気。

一昔前に比べると少なくなっているものの、特に男性では最も多いがんです。

胃カメラ検診で早期発見・早期治療ができますが、検診率は決して高いとはいえません。

当院では、消化器内科、外科、緩和医療科、がんトータルケアセンターなど

関係部門がタッグを組んで、「治す」と「支える」に取り組んでいます。

胃がんってどんな病気？

Dr.に
聞きました!



早期発見すれば内視鏡手術が可能

胃がんは胃の内側の粘膜から発生し、胃の壁の中を徐々に深く浸潤して、進行すると胃を動かす筋肉(筋層)、さらに胃の外側の漿膜まで達します。粘膜辺りにある早期がんなら切除してしまえば、ほぼ100%転移もなく治すことができますが、深くなるほど再発や転移のリスクが高まり、がんを完全に切り切ることが難しくなります。

がんが粘膜内にとどまっている場合は内視鏡で切除でき、入院もごく短期。当院では内視鏡での切除は消化器内科が行います。したがって、早期発見が一番です。定期的な検診を受けることをお勧めしています。

がんが進行すると

ある程度進行した胃がんに対しては外科で開腹や腹腔鏡手術による切除を行います。周辺のリンパ節にがんが転移している場合があるので、手術では胃と周辺のリンパ節を一緒に切除します。手術ですべてのがん細胞が取りきれれば根治が期待できますが、実際にはがんが取り切れたかどうかを判断することは非常に難しいです。がん細胞が残っている可能性が高いと判断された場合には、ごくわずかに残っているかもしれないがん細胞に対し、抗がん剤治療をお勧めする場合があります。手術後にがんが再発した場合や、手術で取り切ることが出来ない胃がんに対しても抗がん剤治療を行います。抗がん剤だけでは根治を得ることは困難ですが、病気の進行を遅らせることができます。

安心して治療できる体制を整えています

当院ではがん患者さんの辛さや不安を和らげるために、早い時期から緩和医療科やがんトータルケアセンターが介入し、治療と生活の両面からサポートする体制を整えています。

外科 部長

Dr.鈴木 潔 Kiyoshi Suzumura

日本外科学会指導医・専門医 / 日本消化器外科学会指導医・専門医 / 日本乳癌学会認定医
検診マンモグラフィ読影認定医 / 麻酔科標榜医 / 日本がん治療認定医機構がん治療認定医

さまざまな専門家が 患者さんを支える

静岡済生会のがんトータルケア

～ 治す医療と支える医療～

適切な治療はもちろん、緩和ケア、治療による副作用対策、就労や医療費の相談など、治療からその後のサポートまで切れ目のないケアに力を入れています。

治療面

ベストな医療が受けられる 体制を整えています

病状も家庭環境もそれぞれの患者さんがベストな治療を受けられるよう、内科と外科など診療科同士や、病棟看護師、化学療法センターなどが緊密に連携しています。

また他院とも情報交換を行い、連携を図っています。

辛い症状は緩和医療科が マネジメントします

当院には、がん向き合う患者さんの精神的・身体的な辛さを和らげる緩和医療科があります。

抗がん剤の副作用の緩和や再発がんの苦痛の緩和など、専門の医師がケアにあたっています。

生活面

退院後の生活を考えた 治療やサポートを行います

退院後の生活の質をより良いものにするために、入院した直後から退院支援専門のスタッフがご本人の生活環境に応じた様々な支援を行っています。

一方、精神科医を中心とした、入院患者さんの心のサポートを行うチームが病気や退院後の不安の軽減に取り組んでいます。

治療費の相談・支援を 行っています

社会福祉法人の使命として、経済的事情で治療が受けられない患者さんのために、治療費に関する相談にお応えしています。

がん トータルケア センター

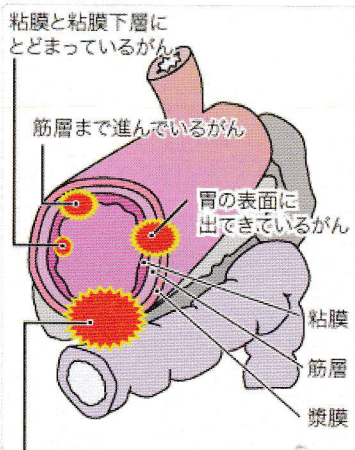
当院では、様々な職種スタッフが連携して患者さんを支える「がんトータルケアセンター」を立ち上げました。

患者さんを「治す」と同様に「支える」活動に力を入れています。誰に言ったらいいのかわからない悩みや疑問、不安を受け止め、患者さんの「自分らしさ」を支えます。



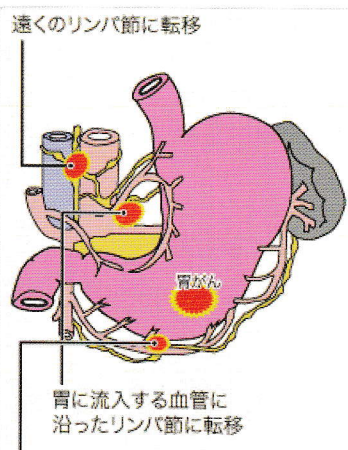
ご相談は ▶ 1F地域医療センターへ

胃がんの深達度



ほかの内臓や組織まで浸潤しているがん

リンパ節転移の広がり



胃に接したリンパ節に転移



▲専用のサロンで気兼ねなく相談できます。

｜ がん治療の現場から ｜

患者さんの容姿の悩みに応えます アピアランスケアサロン

がんになって、顔色が悪くなった、治療の影響で髪が抜けた、肌が荒れた、むくみが出た...
 そうした見た目の変化は、病気と向き合う患者さんにとって大きな心の負担につながります。
 特に、接客業など人と接する仕事の患者さんの中には、働き続けられないと悩む方もいます。
 そんな患者さんのために生まれたのが「アピアランスケアサロン」です。
 がん化学療法看護認定看護師をはじめとした専門スタッフが、
 相談相手となって患者さんと共に考えていきます。
 患者さんが社会との繋がりを絶つことなく、その人らしい生活を送れることを目指します。
 当院外の患者さんの相談にも応じていますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ・ご相談 ▶ 化学療法センター（電話受付 平日14:00～16:00）※ご利用は要予約



▲ウィッグの試着もできます。男性もご相談ください。



▲メイクの力も借りて、自分らしさを取り戻すケアです。

DOCTOR'S VOICE

ドクターズ
ボイス

／ 私たちから皆さまに届けたい声がある ／

VOL.55

女性泌尿器科

NAME

宮下 由紀恵

Yukie Miyashita

科長／日本泌尿器科学会専門医／日本泌尿器科学会指導医

DATA.1

女性特有の泌尿器の病気を診療する女性泌尿器科は現在、初診の予約が3カ月待ちになるほど多くの患者さんが受診しています。デリケートな悩みを抱える患者さんの思いに応えているのが女性の宮下医師です。

DATA.2

埼玉県出身。女性泌尿器科医の必要性を感じて「亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター」で学び、2017年より当院へ。趣味のゴルフのスコアは100前後。



VOICE

「骨盤臓器脱」は決して珍しい病気ではありません。

女性泌尿器科は、泌尿器科と婦人科の狭間的な診療科です。膀胱炎や頻尿といった男女共通の病気は一般の泌尿器科でも診療していますが、女性特有の病気を専門的に診るのがこの科です。

最も多い病気の一つが「骨盤臓器脱」。骨盤内の支持力が弱まって、膀胱や子宮、直腸が下がり膣から出てくる病気で、放っておくと見た目にもわかるほど出てきます。出産や肥満、加齢によって発症することが多く、スウェーデンの調査では出産経験者の40%がこの病気と言われるほど。決して珍しい病気ではないのです。数が多いわりにあまり知られていないのは、とてもデリケート

なため人には言えないという方が多いからですね。

重症の場合は手術で治療しますが、初期なら骨盤底筋体操で骨盤周りの筋肉を鍛えたり、補整下着を使ったりして、地道に改善を図ります。

骨盤臓器脱の他にも、尿失禁や頻尿、間質性膀胱炎といった病気の患者さんが女性泌尿器科を受診しています。家族にも言えないような悩みや不安を抱えて来る患者さんばかりですから、よく話を聴き、病気について詳しく説明をして、安心していただくことを大事にしています。

デリケートな悩みを抱える女性、時間をかけて話を聞きます。

私が泌尿器科医を目指したのは、診察から手

術まで自分でやれる診療科だったからです。患者さんを診療する中で、よく女性の患者さんから「女医に診て欲しい」という声を聞いたのが、女性泌尿器科医になるきっかけでした。

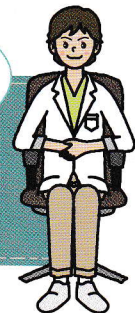
男性の患者さんと比べて女性は、まずは話を聞いてほしいという方が多く、予約の患者さんをお待たせしてしまうこともしばしばあります。特に初診の場合は30分かけてじっくり話すので、1日3人が限度です。そのため初診予約は3カ月もお待たせしている状況です。手術の予約も半年先まで埋まってしまっています。手術までは進行を防ぐ治療を続けていますが、患者さんにはご不便をおかけしています。中には遠く熱海や御殿場から来られる患者さんもいます。これほど患者さんが多いのですから、女性泌尿器科医がもっと増えてくれればいいのですが。

MINI VOICE

骨盤底筋体操をおすすめします

骨盤底筋体操は、肛門や膣にぎゅっと力を入れたり緩めたりする体操です。骨盤臓器脱の他、頻尿や尿失禁の予防などにも有効。便秘や肥満気味の方、中高年以上の方などは、症状がなくても日頃から意識して続けることをおすすめします。

ご相談
ください!

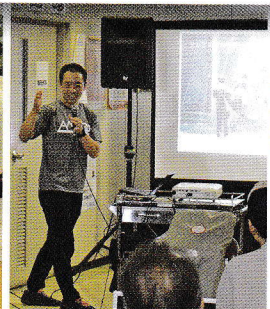




2019
 今年は改元記念フェア!
**済生会
 フェア**
 6/8土
 SATURDAY



6月8日(土)、毎年恒例の「済生会フェア2019」が開催され、1,200人を超える来場者でにぎわいました。開院記念行事として開催しているこのフェアも今年で22回目を迎え、県内済生会施設も参加し39もの企画が揃いました。静岡市立豊田中学校吹奏楽部のオープニングで開場。来場者には済生会のマークである「なでしこの苗」を毎年配布しています。手術室見学、製作ブース、クイズ、無料検診、山岳ランナー講演会、当院軽音楽部「Dr.children」の演奏もあり幅広い世代の方にお越しいただきました。



連携医のご紹介

地域の中核を担う総合病院として、地元の医院との連携も欠かせません。

静岡市葵区

じ び いん こう か いとう耳鼻咽喉科

診療科目 耳鼻咽喉科・アレルギー科

〒420-0803 静岡市葵区千代田6丁目30-26

☎054-265-1000 web▷ <https://itoclinic.com>



「耳・鼻のど」の疾患を最新医療機器で。

伊藤 純一 院長

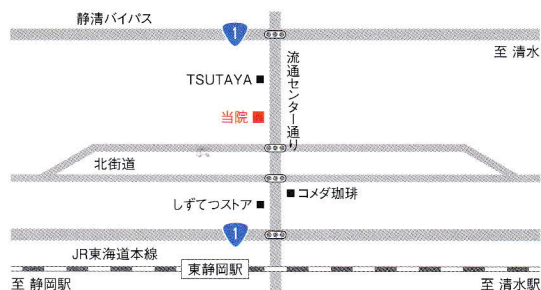
平成16年10月の開院以来、最新の医療機器導入やベッドを増やすなど患者さんのあらゆる要望に応じてきた。新しい分野の診療にも積極的で、対応できる診察は限られているが市内でも珍しい「オンライン診療」を行っている。自宅にいながらにして診察を受けることができ、来院する手間や待ち時間など患者さんの負担を減らすことができる。通院のための時間が取りにくい方や通院が困難な方におすすめだ。近年、嗅覚外来の患者さんが増えている。気になる症状のある方は是非お気軽にご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:00~12:30	●	●	●	×	●	●	×
午後の部 14:30~18:00	●	●	●	×	●	△	×

[休診日] 木曜、日曜、祝祭日
※土曜午後は14:00~16:00まで。

ACCESS

- ・駐車場完備
- ・静鉄バス「千代田6丁目」下車 徒歩2分



静岡市清水区

かどたこどもクリニック

診療科目 小児科

〒424-0052 静岡市清水区北脇580-1

☎054-344-1180 web▷ <http://www.kadotakodomo.com>



地域で信頼される温かいクリニック。

門田 景介 院長

小さい頃に親切だった小児科の医師にあこがれ、小児科を目指したという門田院長。そして3年前に地元である清水で念願の小児科を開院。自分の育った町だからこそできる地域貢献、地域に根ざした医療を行えるよう日々努めている。小児科では子どもの高熱、せき、発疹など突然の症状で不安になり来院される保護者の方も多し。そんな方々のために、受診後も安心して過ごしていただけるように、丁寧な説明をするよう心掛けている。「元気な子どもたちの姿をみるのはとても嬉しいです。病気だけでなく育児や成長発達についても気軽に相談ください。」

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:30~12:00	●	●	●	●	●	●	×
予防接種/乳児検診 14:00~15:00	●	●	×	●	●	×	×
午後の部 15:30~18:00	●	●	×	●	●	×	×

[休診日] 水曜午後、土曜午後、日曜、祝祭日 ※詳細はお問い合わせください。
※診察受付は終了30分前まで。※予防接種・乳児検診は要予約。

ACCESS

- ・駐車場完備
- ・静岡鉄道「狐ヶ崎駅」徒歩14分



INFORMATION

静岡済生会

病棟の床頭台が新しくなりました

入院患者さんより「洋服掛けがない」「携帯電話の充電ができない」などのご意見をいただいていた床頭台が新しくなりました。快適な療養生活を送っていただけるよう患者さん、スタッフの意見を参考に、工夫されています。



テレビが収納できるため広々ご利用いただけます。



背面上段はハンガーラック、下段は靴の収納ができます。

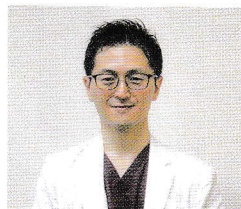


USBポートを備えました。スライド式の鍵に変更され開閉が容易になりました。

市民公開講座

「肺がん」ってどんな病気？

肺がんってどんな病気なの？がんの治療っていくらかかるの？治療や予防、費用についてわかりやすくお話しします。



「肺がんのはなし」

呼吸器内科 科長 草ヶ谷英樹

日時 2019.9/7(土) 10:30~12:00 (受付10:00~)

定員 100名 参加無料

会場 静岡済生会総合病院 北館地階講堂

お申込み TEL.054-285-6171 (代表)

静岡済生会総合病院 企画広報室 (平日 9:00~17:00)

※定員になり次第締切とさせていただきます。

済生会のがんトータルケア ~治す医療と支える医療~

適切な治療はもちろん、緩和ケア、治療による副作用対策、就労や医療費の相談など、治療からその後のサポートまで、切れ目のないケアに力を入れています。

私達は暖かい思いやりの心で質の良い医療・福祉サービスを実践します

社会福祉法人 静岡済生会
静岡済生会総合病院
Shizuoka Saiseikai General Hospital

〒422-8527 静岡県静岡市駿河区小鹿一丁目1番1号
TEL.054-285-6171 FAX.054-285-5179
<http://www.siz.saiseikai.or.jp/hosp>

済生会とは？

明治44年、明治天皇より済生勅語とともに下賜されたお手元金150万円を基金として、当時の総理大臣桂太郎が「恩賜財団済生会」を創立。以来、済生会では創立の精神を引き継ぎ、保健・医療・福祉の充実・発展に必要な諸事業に取り組んでいます。